

【採択一覧・グループ分け】

演題登録番号	グループ	発表番号	発表者	演題名
1105	1.生活習慣病(骨格筋)	O-1-1	黒瀬 聖司	肥満とサルコペニアの骨格筋と脂肪組織がアディポネクチンとマイオスタチンに与える影響
1129		O-1-2	池上 健太郎	腹囲と筋質による複合指標は肥満患者の心血管疾患リスクを予測する
1117		O-1-3	細井 雅之	2型糖尿病患者における身体活動量と筋肉量
1109	2.運動療法・トレーニング	O-2-1	桐山 晃大	階段降段動作が困難な左腓骨粉碎骨折及び左足関節脱臼骨折患者の一症例
1124		O-2-2	中島 千佳	メディカルフィットネスにおけるアスレティックトレーナーの可能性
1126		O-2-3	小田 航平	メディカルフィットネスにおける理学療法士の可能性
1120		O-2-4	今井 優	13年間医療機関での運動療法を継続し減量目標を達成した発達障害小児肥満の一例
1122		O-2-5	田中 健毅	2型糖尿病における自体重を用いた下肢筋力強化運動のエネルギー代謝および血圧・心拍数に及ぼす影響
1130		O-2-6	山口 寛基	インターバル速歩とスロージョギングの組み合わせは運動効果を向上させる
1107	3.身体活動・疫学・高齢者	O-3-1	郡山 さくら	余暇身体活動と自覚的職業性ストレス保有率:日本人労働者を対象とした横断研究
1137		O-3-2	元山 宏華	新型コロナウイルス流行期の活動自粛が糖尿病患者に与える影響の検討
1101		O-3-3	王 棟	全身持久力と下腿周の組合せと糖尿病有病率の関係:横断研究-WASEDA'S Health Study-
1115		O-3-4	森 隆彰	校区内の2ha以上の公園の有無は小中学生の中等強度度以上身体活動を増加させる
1123		O-3-5	野村 友哉	地域在住高齢者における多領域の認知機能と歩数および年齢との関連
1134		O-3-6	上田 知行	通年型介護予防教室における教室休講中の身体活動度の調査
1114	4.子どもの運動と健康	O-4-1	宮下 裕加	ジュニアアルペンスキー選手を対象としたフィールドテストと競技成績の関係
1110		O-4-2	大石 寛	思春期小児の発育段階による各強度の身体活動時間が肥満度に及ぼす影響の違い
1128		O-4-3	石井 由依	北海道E市における朝運動プログラムの取り組み
1132		O-4-4	青木 拓巳	子どもの日中の眠気に関わる至適な身体活動強度・時間パターン—決定木分析を用いた探索的検討—
1118	5.心リハ・運動療法	O-5-1	李 寿恵	外来血液透析患者に対して、集団体操で足部の運動を実施した効果について
1100		O-5-2	須藤 拓也	運動器疾患が維持期心臓リハビリテーションの効果に与える影響
1108		O-5-3	工藤 真斗	外来心臓リハビリテーションを3ヶ月継続出来ない患者の特性とその理由について
1116		O-5-4	伊達 歩	運動習慣の有無が心臓リハビリ継続・効果に与える影響
1119		O-5-5	嶋田 愛	AIコミュニケーションロボットが維持期心疾患患者の客観的幸福感に与える影響
1127	6.生活習慣病(運動療法)	O-6-1	佐藤 泰啓	メディカルフィットネスにおける公認スポーツ栄養士の可能性
1135		O-6-2	東 香里	健康増進施設と健診施設との連携によるメタボリック症候群改善への取り組み
1125		O-6-3	浅野 実久	メディカルフィットネスにおける管理栄養士の可能性
1113		O-6-4	佐藤 孝太朗	最大歩行速度と生活習慣病有病率の関係:横断研究-WASEDA'S Health Study-
1136		O-6-5	河津 俊宏	ウェアラブル活動量計からみた肥満減量時の活動量の検討
1102	7.基礎研究・運動生理学	O-7-1	皆田 崇照	心不全における骨格筋ミトコンドリア複合体IIの役割
1103		O-7-2	中村 圭孝	心筋ミトコンドリア複合体II機能は複合体I機能に匹敵する
1133		O-7-3	野口 夏貴	脱水症状が標準運動に与える影響の機序について:パイロットスタディ
1131		O-7-4	石澤 開	短時間の水分損失がセカンドサービスの正確性に与える影響
1112		O-7-5	武田 美里	回復期の高濃度酸素吸入が最大努力で行う間欠的運動における無酸素的パワーの回復に対して有効か?